

グループホームひこうせん

あおぞら

株式会社 ひこうせん

2017年11月30日 第130号
〒263-0012
千葉市稲毛区萩台町632-40
TEL 043-290-8778
FAX 043-290-8779
発行者 木村伊佐

航空科学博物館



10月31日（火）成田空港のすぐ隣にある航空科学博物館へ行つてきました。

平成元年に設立された博物館には敷地内に小型の飛行機やヘリコプターが展示され、館内には、ジャンボ機の実物のエンジンや機体の断面を間近で見ることが出来たり実物の見学気分を味わうことが出来ます。女性たちは実際のタラップに登り飛行機に乗つて「旅行！旅行」と喜び合い、男性たちはエンジンを見上げその大きさと精巧な作りに感嘆したりと初めての航空博物館を興味深く見学することができます。番喜んでくれたのは加藤葉子さん、CAだつた頃を思い出して大興奮でした。一飛行機眺めながらひとときを過ごしました。

今日はもうすぐ茜色に染まります。今日はも幸せな1日でした。明日もまた良い日でありますように…。

三陽メティアフラワーミュージアム

（千葉市花の美術館）

10月26日（木）清々しい好天に恵まれて千葉市美浜区の花の美術館へ行つてきました。

10月は数日おきに天気が変わり曇りや雨の外出が出来ませんでし



10月は数日おきに天気が変わり曇りや雨の外出です「お出かけしまーす」の声かけから衣装選び、出発までがなんと早くつたこと！車内はルンルン♪気分で溢れています。

花の美術館のお庭はいつも季節のお花でいっぱいですが、今日は雨天続きだつたせいかお花も少なめ、秋の花の彩り豊かな庭園とは程遠く、ベゴニアと秋バラがひとつそろそろ終盤に近づいてきました。今日11月27日（月）は残りわずかの秋を感じに千葉公園へ行つてきました。

千葉公園は、初夏に早起きをして大賀バスを見に行つた思い出の公園です。あれから半年、時は流れ、目の前に広がる景色は艶やかな錦の装いに変わっています。私たちそびえ立つイチョウの木からハラハラと舞い落ちる葉を踏みしめながらゆつくりと散策を楽しみました。

公園の中程まで行くと大賀バスで賑わつた東屋がありました。初夏には青々と生い茂つていた大賀バスの葉も霜枯れて冬の到来がいつそう間近に感じられます。池のほとりではカモメがいつせいに飛び立つ姿を眺める事もできました。皆さんのがしつとりと秋を感じているのが伝わってきます。

ギター演奏をしてくれたのがグループの皆さんのが色づく頃「アニモ」の歌で11年が流れました。今日は早くから席についてお待ちかねです。

11月5日（日）萩台町のクリーンデイに5名の皆さんがあつた。お忙しい中、大変多くの皆様のご参加を頂きました。ありがとうございました。

「里の秋」「赤とんぼ」「もみじ」と秋の曲が流れるごとに、指先でリズムをとつたり身を左右にゆーらゆーらと揺らしながら唄つたりと皆さん想い想いに楽しんでいました。初めての参加となつた吉田一三さん、植田剛広様、ホーム代表6名合計23名で今まで一緒に歌を歌つてきました。その後その夜、リビングからお部屋から余韻に浸る皆さんのが声がいつまでも聞こえていました。

「上を向いて歩こう」「瀬戸の花嫁」「ふるさと」14曲を皆さんで唄い楽しいコンサートは小一時間で終わりました。この度、総泉病院・半田様より、病院のご案内とひこうせんとの提携について、又、千葉薬品より薬剤師による管理指導（居宅療養管理指導）についてお話して頂きました。以前よりご家族の皆さんからQOL（生活の質）を優先したケアや治療を望む声が多く寄せられ、医療と介護の双方の面からサポート力強化の為に多職種連携の必要性を感じていました。この度、総泉病院の半田様、千葉薬品の薬剤師の専門職によるサポートを頂ける事になりました。医師・リハビリ療法に加え、社会福祉士・薬剤師の適切な介入、支援によって、暮らしの継続や生活機能の維持、向上が今まで以上に図れるようになると思います。

会議は現況報告、活動報告、今年度から提携病院としてお世話をなつておる総

泉病院・半田様より、病院のご案内とひこうせんとの提携について、又、千葉薬品より薬剤師による管理指導（居宅療養管理指導）についてお話して頂きました。以前よりご家族の皆さんからQOL（生活の質）を優先したケアや治療を望む声が多く寄せられ、医療と介護の双方の面からサポート力強化の為に多職種連携の必要性を感じていました。この度、総泉病院の半田様、千葉薬品の薬剤師の専門職によるサポートを頂ける事になりました。医師・リハビリ療法に加え、社会福祉士・薬剤師の適切な介入、支援によって、暮らしの継続や生活機能の維持、向上が今まで以上に図れるようになると思います。

会議は現況報告、活動報告、今年度から提携病院としてお世話をなつておる総

平成29年度第3回運営推進会議

10月19日（木）ご家族12名、あんしんケアセンター天台・勅使河原薰様、萩台

天台あざみ自治会・民生委員・柳生不二子様・総泉病院地域連携室・半田澄枝様千葉薬品薬剤師・幸保尚宏様営業部・植田剛広様、ホーム代表6名合計23名で今年度第3回運営推進会議が開催されました。

会議は現況報告、活動報告、今年度から提携病院としてお世話をなつておる総

泉病院・半田様より、病院のご案内とひ

こうせんとの提携について、又、千葉薬

品より薬剤師による管理指導（居宅療養

管理指導）についてお話して頂きました。

以前よりご家族の皆さんからQOL（生

活の質）を優先したケアや治療を望む声

が多く寄せられ、医療と介護の双方の面

からサポート力強化の為に多職種連携の

必要性を感じていました。この度、総泉

病院の半田様、千葉薬品の薬剤師の専門

職によるサポートを頂ける事になりました。

医師・リハビリ療法に加え、社会福

祉士・薬剤師の適切な介入、支援によ

りて、暮らしの継続や生活機能の維持、向

上が今まで以上に図れるようになると思

います。

会議では、入居者の皆さんのがひこうせ

んでも1日でも長く、そして楽しく暮らし

続ける事ができるようサポート体制が

より充実した事を専門職の方々からお話

して頂きました。

ご家族の皆さんから貴重なご意見やご質

問を頂き有意義な会議となりました事を

心より御礼申し上げます。

お忙しい中、大変多くの皆様のご参加

を頂きました。ありがとうございました。

ありがとうございます。

ちりとり・ごみ袋係に

分かれ熱心に参加し

てくれました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。